

**【S-16】 アジア地域における持続可能な消費・生産パターン定着のための政策デザインと評価
(H28~H32)**

プロジェクトリーダー 平尾 雅彦 (東京大学)

1. 委員の指摘及び提言概要

3年目の時点で、個々の成果はあがりつつあるものの、とりまとめの段階で S-16 全体として SCP に向けた政策提言が明確なものとなるよう努力が必要である。一部のサブテーマは焦点や対象が狭く、テーマ全体との関係が意識されていないようであり、テーマ間の繋がりも不十分である。このため、トップダウン的で強力な調整をお願いしたい。また、持続可能な消費・生産パターン定着のためには、企業側からのヒアリング調査や共同検討等が必要になると思われるが、テーマ4以外では薄弱なようなので、この分野についても進めてほしい。

2. 評点

総合評点：A